

げんかんには、かんばんが かかっていました。

ふしぎな やかたへ  
ようこそ  
おもしろい へやが  
たくさんありますよ



おそろ おそろ、さいしょの へやの ドアを あけてみると……





しまの むこうにも とびらが ひとつ。  
あけてみると……

ふたりは、しまに むかって ボートを こぎはじめました。  
ボートを こぎましょ いち につ さあ————ん  
「さあ————ん」の ところで  
おおきな こえを だすと、  
ボートは、すいーっ すいーっ と すすみす。す。  
ボートを こぎましょ いち につ さあ————ん  
ボートを こぎましょ いち につ さあ————ん  
しまが、ぐんぐん ちかづいて きました。

いっぱい  
いきを だしてね。  
おなが  
へこんできたかしら。



つぎは みつばちの へや。

ふたりは、みつばちと いっしょにとびまわります。

ぶんぶんぶん はちが とぶ \_\_\_\_\_

おいけの まわりに のぼらが さいたよ \_\_\_\_\_

ぶんぶんぶん はちが とぶ \_\_\_\_\_

おおきな こえで、なんかいも なんかいも うたいましたよ！

たくさん  
のぼして  
うたってね。





ふたりは、しゃぼんだまに のって そらへ そらへ……。  
うたを うたって、ほしと あそびました。  
きらきら ひかる おそらの ほしよ \_\_\_\_\_  
まばたき しては みんなを みてる \_\_\_\_\_  
きらきら ひかる おそらの ほしよ \_\_\_\_\_

ずっと こえを のぼしていたら、  
やっぱり おなかが ぺちゃんこに  
なったかな？